

改善箇所説明図



写真は左ハンドル仕様車



不具合発生箇所

ボルト

注： は、新品に交換し、規定トルクで締付ける部位を示す。

ステアリングシャフトにおいて、接続部位のボルト締結作業が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、走行時等の振動で接続が緩み、ハンドルのガタや異音が発生し、そのままの状態で使用が続けると、最悪の場合、接続が外れてかじ取りが出来なくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、接続部位のボルトを新品に交換し、規定トルクで締付ける。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する